

7

BIOS セットアップ

本章では、BIOS セットアッププログラムの使い方と機能について説明します。
BIOS セットアッププログラムを使って、パソコン本体のシステム構成の設定や、
パスワードの登録 / 削除などができます。

1	BIOS セットアップとは.....	142
2	Main(メイン)メニューの詳細	146
3	System Devices(システムデバイス)メニューの詳細 ..	148
4	Security(セキュリティ)メニューの詳細	151
5	Power(パワー)メニューの詳細	153
6	Others(アザーズ)メニューの詳細	154
7	Boot(ブート)メニューの詳細	155
8	Exit(エクジット)メニューの詳細	156

① BIOS セットアップとは

バイオス

BIOS セットアップとは、パスワードやハードディスク、周辺機器の使い方などを本体に設定するプログラムのことです。

BIOS セットアップで設定された情報は、CMOS-RAM と呼ばれる特殊なメモリに保存され、電源を切っても設定した内容が消失しないように内蔵バッテリーで保持されます。1 度 BIOS セットアップを行えば以降は必要ありません。ただし、内蔵バッテリーが消耗した場合は、BIOS セットアップは既定値に戻りますので、設定した内容はメモをとるなどして忘れないようにしてください。



メモ

・ BIOS セットアップ画面は英語表示のみです。日本語での項目 / 説明の表示はありません。

① BIOS セットアップの起動方法

1 電源を入れた直後（起動時）に **F2** キーを押す

起動時に、次の「TOSHIBA」画面が表示されます。目安として、この画面表示中に **F2** キーを押します。



お願い

・ **F2** キーの入力が受け付けられるのは、パソコンの電源を入れてから数秒間です。この時間内に **F2** キーを押さないと、システムが起動します。

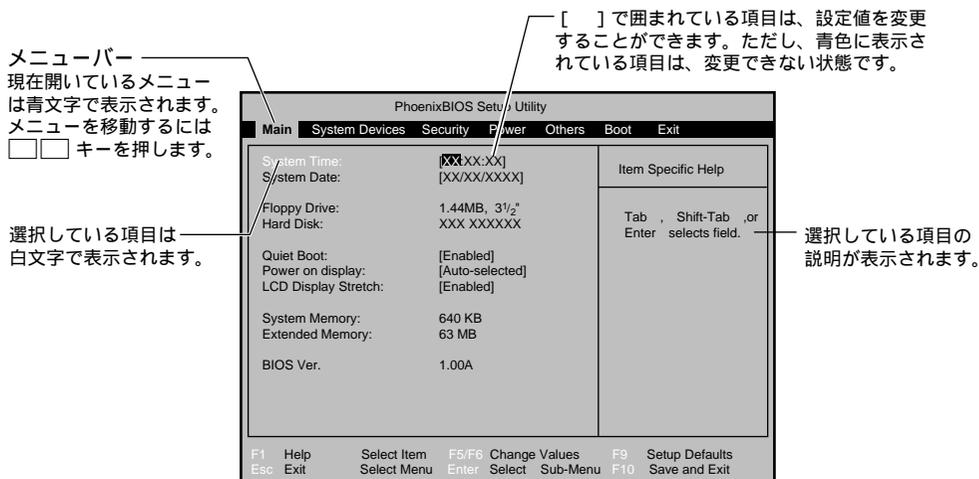
BIOS セットアップが起動できなかった場合は、通常の終了操作を行なってパソコン本体の電源を切り、上記の手順 1 をやり直してください。



（表示例）

2 BIOS セットアップの操作方法

● BIOS セットアップ画面について



● 使用するキーについて

BIOS セットアップでは、タッチパッドやマウスが使用できないため、キーボード上のキーで、メニューや項目の移動、値の入力などを行います。

ここでは、BIOS セットアップで主に使用するキーについて説明します。

[F1]、[Alt] + [H] キー

BIOS セットアップの説明と操作方法 ([General Help]) を表示します。

画面上下の、表示されていない部分を見るには、[PgUp]、[PgDn] キーを使います。

[General Help] を閉じるには、もう 1 度 [F1] キーまたは [Alt] + [H] キーを押します。

[] キー

1 つ前の項目に移動します。

[] キー

1 つ先の項目に移動します。

[] キー

1 つ前のメニューを表示します。

[] キー

1 つ先のメニューを表示します。

PgUp、**Home**キー

メニューの最初の項目に移動します。

PgDn、**End**キー

メニューの最後の項目に移動します。

F5キー

1つ前の項目に移動したり、選択している項目を1つ戻します。

F6、**Space**キー

1つ先の項目に移動したり、選択している項目を1つ進めます。

Enterキー

サブメニューや設定値の一覧を表示したり、設定値の選択をします。

F9キー

BIOS セットアップの全項目を、既定値に戻します (パスワードを除く)。

F9キーを押すと、「Load default configuration now?」というメッセージが表示されます。既定値に戻す場合は、[Yes] を、戻さないでセットアップを続ける場合は [No] を選択します。

F10キー

現在の設定を保存し (CMOS-RAM に書き込み) BIOS セットアップを終了して、システムを起動します。

F10キーを押すと「Save configuration changes and exit now?」というメッセージが表示されます。設定を保存して終了する場合は [Yes] を、保存しないでセットアップを続ける場合は [No] を選択します。

Esc、**Alt** + **X**キー

[Exit] メニューを表示します。サブメニュー中では、1つ前の状態に戻したり、1つ前の画面を表示します。

3 BIOS セットアップの内容

BIOS セットアップには次の7つのメニューがあります。

Main (メイン) メニュー

日時や起動時の HDD、FDD、メモリサイズなどを設定または表示します。

System Devices (システムデバイス) メニュー

I/O ポートと拡張機能について設定します。

Security (セキュリティ) メニュー

特定の人だけが本製品を操作するためのパスワードを設定します。

Power (パワー) メニュー

バッテリー駆動時のバッテリー使用方法を設定します。

Others (アザーズ) メニュー

バッテリーアラーム音やシステムビープを設定します。

Boot (ブート) メニュー

パソコンの電源を入れたときに、システムを起動する装置を設定します。

Exit (エクジット) メニュー

BIOS セットアップを終了します。

なお、BIOS セットアップの内容は出荷時期により多少異なる場合があります。

2

Main(メイン)メニューの詳細

BIOS セットアップが起動するとまず、メインメニューが表示されます。メインメニューでは日時の設定、フロッピーディスクドライブ、ハードディスク装置の表示などを行います。

PhoenixBIOS Setup Utility			
Main	System Devices	Security Power Others Boot Exit	
System Time:	[XX:XX:XX]	Item Specific Help	
System Date:	[XX/XX/XXXX]		
Floppy Drive:	1.44MB, 3 1/2"	Tab , Shift-Tab ,or Enter selects field.	
Hard Disk:	XXX XXXXXX		
Quiet Boot:	[Enabled]		
Power on display:	[Auto-selected]		
LCD Display Stretch:	[Enabled]		
System Memory:	640 KB		
Extended Memory:	63 MB		
BIOS Ver.	1.00A		
F1 Help	Select Item		F5/F6 Change Values
Esc Exit	Select Menu		Enter Select Sub-Menu F9 Setup Defaults F10 Save and Exit

(注) 画面は一例です。

System Time

時刻 (24 時間単位) を設定します。

[時 : 分 : 秒] の項目移動には、**Enter** キーまたは **Tab** キーを使います。

System Date

年 (西暦) 月日を設定します。

[月 / 日 / 年] の項目移動には、**Enter** キーまたは **Tab** キーを使います。

Floppy Drive

フロッピーディスクドライブのタイプを表示します (表示のみ)。

標準で、[1.44MB, 3 1/2"] タイプのフロッピーディスクドライブについて表示します。

Hard Disk

IDE インタフェース上の装置を表示します（表示のみ）

Quiet Boot

起動中に東芝ロゴを表示するかどうかを設定します。

- ・ Enabled 東芝ロゴを表示する
- ・ Disabled システムのテスト結果を表示する

Power on Display

表示装置を選択します。（Windows Me では無効）

- ・ Auto-Selected システム起動時に外部ディスプレイを接続しているときは外部ディスプレイ、接続していないときはパソコン本体の液晶ディスプレイのみに表示する
- ・ Simultaneous 外部ディスプレイとパソコン本体の液晶ディスプレイに同時表示する



メモ

- ・ Windows Me でこの機能を使用する場合は、ATI のヘルプをご覧ください。

LCD Display Stretch

液晶ディスプレイでの表示形式を選択します。（Windows Me では無効）

- ・ Disabled ディスプレイ中央に表示する
- ・ Enabled ディスプレイ全体に表示する

System Memory

システムメモリ量を表示します。（表示のみ）

Extended Memory

拡張メモリ量を表示します。（表示のみ）

システムデバイスメニューでは本体のハードウェア関連の設定を行います。



お願い

- ・不用意に設定を行うと、Windows が正常に動作しなくなる可能性があります。設定が原因と思われる場合は、**[F9]**キーを押し、1度既定値に戻してやり直してください。

PhoenixBIOS Setup Utility			
Main	System Devices	Security Power Others Boot Exit	
Pointing Device:	[Simultaneous]	Item Specific Help	
Ext. Keyboard "Fn":	[Enabled]		
IDE Controller:	[Both]	If Always Enabled is selected, the internal pointing device is always enabled. If auto Disabled is selected, the internal pointing device is disabled when an external pointing device is conneted with the PS/2 port. However, if no pointing device is connected, the internal pointings device is enabled.	
FDD Controller:	[Enabled]		
Infrared Port:	[Enabled]		
Mode:	[FIR]		
Base I/O address:	[2F8 IRQ3]		
DMA channel:	[DMA 3]		
Parallel port:	[Enabled]		
Mode:	[ECP]		
Base I/O address:	[378]		
Interrupt:	[IRQ 7]		
DMA channel:	[DMA 1]		
F1 Help	Select Item	F5/F6 Change Values	F9 Setup Defaults
Esc Exit	Select Menu	Enter Select Sub-Menu	F10 Save and Exit

(注) 画面は一例です。

Pointing Device

タッチパッドと外部 PS/2 マウスについて設定を行います。

- ・ Auto-Selected タッチパッドか PS/2 マウスのどちらか 1 つを使用する PS/2 マウスを接続している場合は、PS/2 マウスのみ使用することができます。PS/2 マウスを接続していない場合は、タッチパッドを使用することができます。
- ・ Simultaneous タッチパッドと PS/2 マウスを同時に使用する

Ext. Keyboard "Fn"

[Ctrl] + **[Alt]** キーが **[Fn]** キーと同じ働きをするよう設定します。

- ・ Enabled 使用する
- ・ Disabled 使用しない

IDE Controller

IDE 装置の設定を行います。

- ・ Both 標準 IDE 装置、増設 IDE 装置両方を使用する
- ・ Primary 標準 IDE 装置のみ使用する
- ・ Disabled 使用しない

FDD Controller

フロッピーディスクドライブの設定を行います。

- Disabled 使用しない
- Enabled 使用する

Infrared Port

赤外線ポートの設定を行います。

- Disabled 使用しない
- Enabled 使用する
- Auto 自動検出する

Mode

[Infrared Port] で [Enabled] または [Auto] を選択すると表示されます。

- SIR / FIR / ASK-IR

Base I/O address

[Infrared Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

ベース I/O アドレスを設定します。

[Parallel port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

- 3F8 IRQ4 / 2F8 IRQ3 / 3E8 IRQ4 / 2E8 IRQ3

DMA channel

[Infrared Port] を [Enabled] に設定し、[Mode] で [FIR] を選択すると表示されます。

[Parallel port] の [DMA channel] と同じ値に設定しないでください。

- DMA 0 / DMA 1 / DMA 3

Parallel port

PRT / FDD コネクタの設定を行います。

- Disabled 使用しない
- Enabled 使用する
- Auto 自動検出する

Mode

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

- Bi-directional 双方向モードを使用する周辺機器を使用する
- EPP EPP 規格の周辺機器を使用する
- ECP ECP 規格の周辺機器を使用する
- Normal Mode 出力専用モードを使用する周辺機器を使用する

Base I/O address

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

[Infrared Port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

- ・ 378 / 278 / 3BC

Interrupt

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

- ・ IRQ 5 / IRQ 7

DMA channel

[Parallel Port] を [Enabled] に設定し、[Mode] で [ECP] を選択すると表示されます。

[Infrared Port] の [DMA channel] と同じ値に設定しないでください。

- ・ DMA 0 / DMA 1 / DMA 3

セキュリティメニューでは、パソコン本体にパスワードを設定して、他のひとがパソコンを使用したり、設定を変えたりできないようにします。

電源を入れたときにパスワードを正しく入力しないとパソコン本体は使用できません。

パスワードを設定すると、インスタントセキュリティ機能が使用できます。

👉 インスタントセキュリティ機能 ⇨ 「1章 6- [Fn]キーを使った特殊機能キー」



お願い

・パスワードは表示されませんので確認することはできません。

・パスワードを忘れてしまった場合は、東芝PC集中修理センタにパスワードの解除をご依頼ください。

パスワードの解除を東芝PC集中修理センタにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

PhoenixBIOS Setup Utility			
Main	System Devices	Security	Power Others Boot Exit
User Password:	Clear		Item Specific Help
Set User Password	[Enter]		
Password On Boot	[Disabled]		Supervisor Password controls access to the setup utility.
F1 Help	Select Item	F5/F6 Change Values	F9 Setup Defaults
Esc Exit	Select Menu	Enter Select Sub-Menu	F10 Save and Exit

(注) 画面は一例です。

User Password

ユーザパスワードが設定されているかどうかを表示します（表示のみ）。

- ・ Clear ユーザパスワードが設定されていない
- ・ Set ユーザパスワードが設定されている

Set User Password

パスワードには 8 文字までのアルファベットまたは数字（半角英数字）が使用できます。

符号や漢字、ひらがななどは使用できません。パスワードの入力を間違えた場合は **BackSpace** キーを押して入力ミスした文字を削除します。

パスワードを設定するとき

[Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、**Enter** キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。

[Enter New Password] にパスワードを入力し、**Enter** キーを押す

[Confirm New Password] に同じパスワードを入力し、**Enter** キーを押す

[Setup Notice] 画面が表示されます。

Enter キーを押す

パスワードが設定され、[User Password] に [Set] と表示されます。

パスワードを変更するとき

[Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、**Enter** キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。

[Enter Current Password] に現在設定されているパスワードを入力し、
Enter キーを押す

[Enter New Password] に新しいパスワードを入力し、**Enter** キーを押す

[Confirm New Password] に新しいパスワードをもう一度入力し、**Enter**
キーを押す

[Setup Notice] 画面が表示されます。

Enter キーを押す

パスワードが変更されます。

パスワードを削除するとき

[Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、**Enter** キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。

[Enter Current Password] に現在設定されているパスワードを入力し、
Enter キーを押す

Enter キーを 2 回押す

[Enter New Password] や [Confirm New Password] にはパスワードを
入力しないでください。

[Setup Notice] 画面が表示されます。

Enter キーを押す

パスワードが削除され、[User Password] に [Clear] と表示されます。

Password On Boot

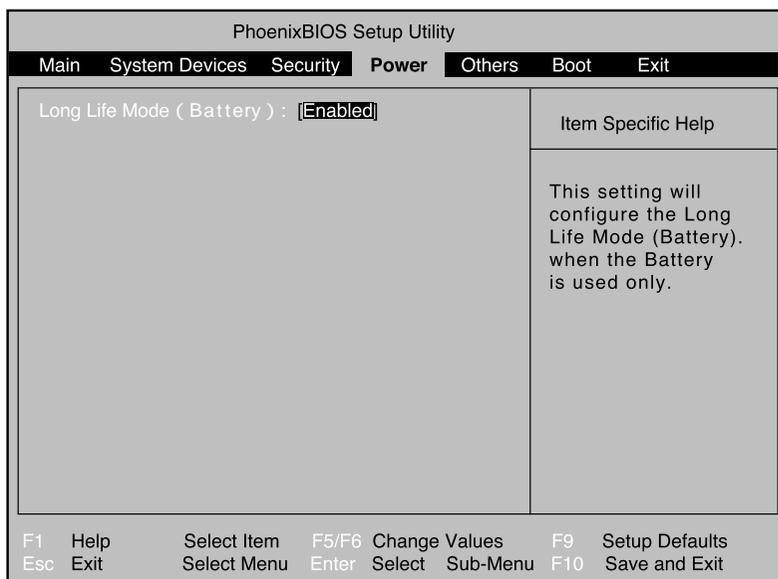
ユーザパスワードを設定した場合、システムが起動する前にパスワードを入力するかどうかを設定します。

パスワードを設定しても [Enabled] を選択しないと、システム起動前のパスワード入力機能を使用できません。

- ・ Disabled 設定しない
- ・ Enabled 設定する

5 Power(パワー)メニューの詳細

バッテリー駆動時のバッテリー使用方法を設定します。



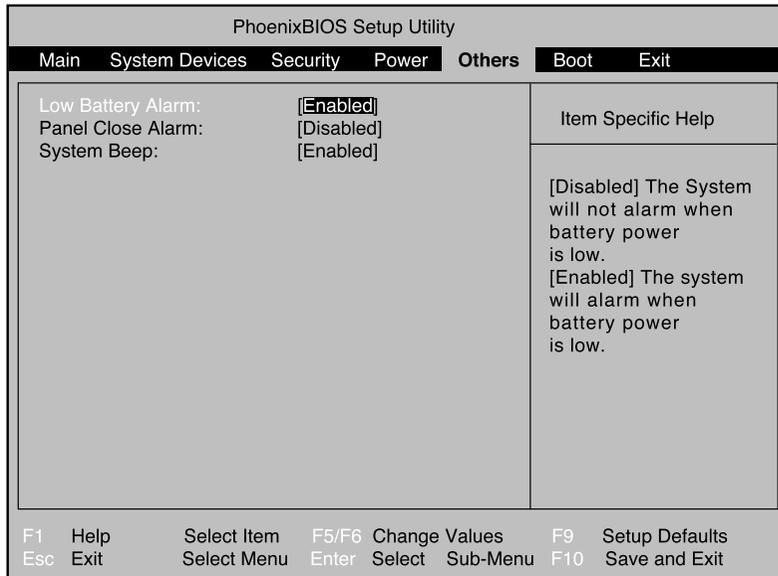
(注) 画面は一例です。

Long Life Mode (Battery)

バッテリーの使用方法を設定します。

- Disabled システムの処理速度を優先してバッテリーを使用する
- Enabled バッテリーの駆動時間を延ばす
ただし、システムの処理速度は低下します。

パソコンを操作するときの警告音を設定します。



(注) 画面は一例です。

Low Battery Alarm

バッテリー残量が低下したときに鳴る警告音を設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

Panel Close Alarm

ディスプレイを閉じたときに鳴る音を設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

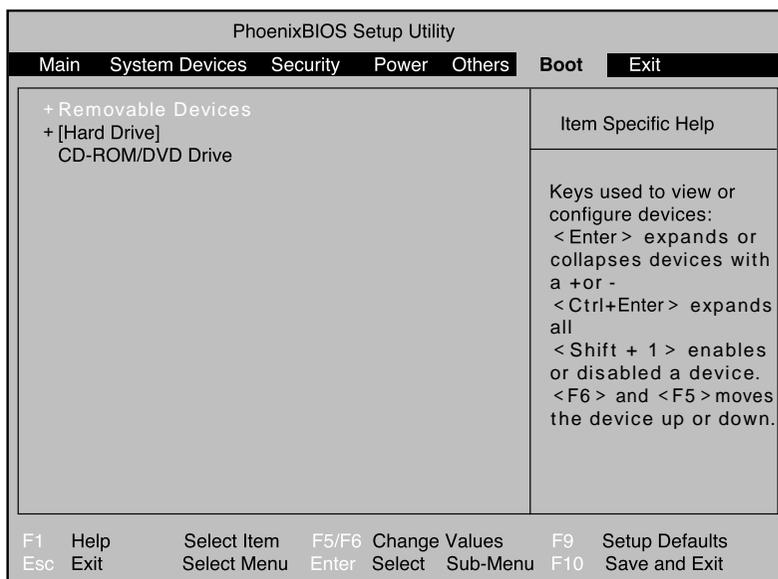
System Beep

パソコン起動時のビーブ音を設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

7 Boot(ブート)メニューの詳細

パソコンが起動する際の設定を行います。



(注) 画面は一例です。

Removable Devices | Hard Drive | CD-ROM/DVD Drive

パソコンの電源を入れたときに、システムを読み込む装置の優先順位を設定します。項目を選択し、**F5**と**F6**キーで順番を入れ替えます。

F5キーを押すと、選択(反転表示)されている装置の順位が1つ下がります。

F6キーを押すと、選択(反転表示)されている装置の順位が1つ上がります。

- ・ Removable Devices フロッピーディスクドライブ / スーパーディスクドライブ
- ・ Hard Drive ハードディスク装置
- ・ CD-ROM/DVD Drive CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブ

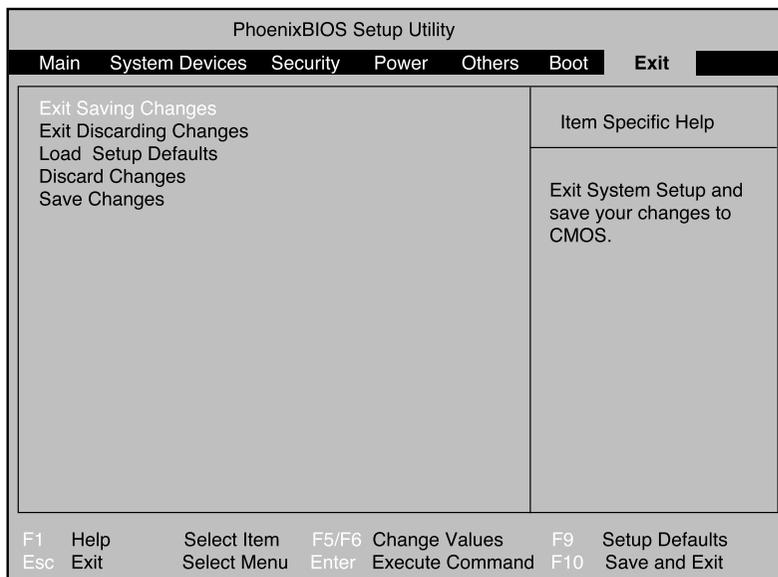


メモ

- ・ フロッピーディスクで起動するには、そのフロッピーディスクが起動専用でフォーマットされている必要があります。
- ・ CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブから起動するには、起動可能なCD(ブータブルCD)が必要です。

BIOS セットアップを終了します。

BIOS セットアップの設定を既定値の設定や、変更を加える前の設定に戻す項目があります。



(注) 画面は一例です。

Exit メニューの Exit Saving Changes が **[F10]** キーを押して、BIOS セットアップ設定を CMOS-RAM に書き込まないと、BIOS セットアップの内容は更新されません。

Exit Saving Changes

変更した設定を、保存 (CMOS-RAM に書き込み) して、BIOS セットアップを終了します。

Exit Discarding Changes

変更した設定を、保存しない (BIOS セットアップを最後に保存したときの状態) で終了します。

Load Setup Defaults

BIOS セットアップの内容を、既定値にします。終了はしません。

Discard Changes

変更前の設定 (BIOS セットアップを最後に保存したときの状態) に戻します。終了はしません。

Save Changes

変更した設定を、保存 (CMOS-RAM に書き込み) します。終了はしません。

8

システムの復旧

本章では、同梱されているリカバリ CD の
使い方について説明します。

1 初期インストールソフトウェアを復元する 158



1 初期インストールソフトウェアを復元する

本製品にはリカバリ CD (Product Recovery CD-ROM) が同梱されています。何らかの障害によってハードディスクの内容が壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまった場合に、本製品にあらかじめインストールされている Windows やアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM
取扱説明書 (本書)

Microsoft Office^(*) を復元するには、上記に加えて製品に同梱されている次のものを使用します。

Microsoft[®] Office 2000 Personal CD-ROM
Microsoft[®] / Shogakukan Bookshelf[®] Basic CD-ROM

(*1) Microsoft[®] Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf[®] Basic

2 操作手順



注意 ・初期インストールソフトウェアの復元を行うと、ハードディスクに保存されていたデータはすべて削除されます。復元する前にハードディスクに必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
ハードウェア構成を変更している場合は、パソコンをご購入時の状態に戻してから、初期インストールソフトウェアの復元を行なってください。
・初期インストールソフトウェアの復元を行う場合は AC アダプタを必ず接続してください。

- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk 1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコン本体に AC アダプタが接続されていることを確認する
- 3 パソコンの電源を入れ、「TOSHIBA」の画面が表示されたら、キーボードの **C** キーを押す
- 4 復元を行う場合は [続ける] ボタンを、復元を行わない場合は [キャンセル] ボタンをクリックする
- 5 復元を続行する場合は [はい] ボタンを、復元を中止する場合は [いいえ] ボタンをクリックする
復元を開始します。



注意 ・初期インストールソフトウェアの復元中、復元しているファイル名が正常に表示されないことがあります。
この現象は復元するソフトウェアが日本語に対応していないために起こるものです。動作上問題はありません。
・初期インストールソフトウェアの復元中は、ディスプレイを閉じないでください。また、リッドスイッチに触れないでください。正常にインストールできないことがあります。

- 6 画面の指示に従って、「Product Recovery CD-ROM Disk2」をセットし、[OK] ボタンをクリックする
- 7 画面の指示に従って、「Product Recovery CD-ROM Disk3」をセットし、[OK] ボタンをクリックする
復元が終了後、終了メッセージが表示されます。
- 8 CD を取り出し、[再起動] ボタンをクリックする
システムが再起動し、Windows のセットアップが始まります。
☞ Windows のセットアップ ☞ 「2 章 2-1 Windows Me のセットアップ」

ユーティリティのインストール

Windows のセットアップ終了後、イージーボタンとタッチパッドのユーティリティをインストールしてください。

☞ 「2 章 2-2 イージーボタンとタッチパッドを使うために」

Microsoft Office^(*) の復元方法

Microsoft Office^(*) は、以上の手順では復元されません。

Windows のセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されているインストール手順書を参照のうえ、復元してください。

(*) Microsoft[®] Office 2000 Personal および Shogakukan Bookshelf[®] Basic

メールボタンの設定方法

リカバリ CD (Product Recovery CD-ROM)、Microsoft^(R) Office 2000 Personal CD-ROM を使用してシステムを復元した場合、メールボタンを押して起動するメールソフトの設定は、ご購入時の状態に戻りません。

メールボタンの設定をご購入時の状態に戻す場合は、次の操作を行なってください。

- 1 タスクバーの [Easy Button] () アイコンをダブルクリックする
- 2 [ボタン名] で [Mailer] を選択する

3 [起動ファイル名] を [MSIMN.EXE] から [Outlook.exe] に変更する



4 [OK] ボタンをクリックする



- メモ ・[全てを標準設定に戻す] ボタンを押さないでください。[起動ファイル名] が [MSIMN.EXE] に戻り、設定が無効になります。

9

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1	困ったときは	162
----------	--------------	-----



1 困ったときは

パソコン本体を使ってうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの、解決法をご紹介します。

1 Q & A 集を見る前に

設定の確認によく使う、[コントロールパネル]の開き方を説明します。

方法 1 - [スタート]メニューから開く

1 [スタート]ボタンをクリックする

2 [設定]にマウスポインタを合わせる

3 [コントロールパネル]をクリックする

[コントロールパネル]が開きます。

目的のアイコンが表示されていない場合は、画面左の[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。

方法 2 - [マイコンピュータ]から開く

1 デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックする

2 [コントロールパネル]アイコンをダブルクリックする

[コントロールパネル]が開きます。

目的のアイコンが表示されていない場合は、画面左の[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。

2 Q & A 集

電源を入れるとき / 切るとき...

- 電源が入らない / システムが起動しない 164
- 自動的にプログラムが実行される 165
- 電源が切れる 166
- 電源が切れない 166
- 電源が入ってしまう 166

表示・画面について

- 画面に何も表示されない 167
- 画面が見にくい 168
- 表示自動停止機能が働かない 169
- タスクバー / ウィンドウの表示 170
- ファイルが見つからない 170

● アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない 171

● 印刷について

- 印刷できない 172

● キーボード・マウス・タッチ패드について

- 思うように文字が入力できない 173
- マウスが使えない 174

● 周辺機器についてのトラブル

- フロッピーディスク/フロッピーディスクドライブについて 175
- CD / DVD について 177
- PC カードについて 178
- LAN 機能が使えない 179
- USB 機器について 180
- i.LINK 対応 (IEEE1394) 機器について 180
- 赤外線通信について 181

● インターネット/メールについて

- 182

● 音量について

- スピーカから音が聞こえない 188
- おかしな音が聞こえる 190

● 調子がおかしい!

- テレビ、ラジオに障害が出る 190
- 休止状態にならない 191
- パソコンの動作がおかしい 191
- その他調子がおかしい 193

● 不明なメッセージが出た!

- 193

● 異常や故障の場合

- 195

● 電源を入れるとき / 切るとき...

● 電源が入らない / システムが起動しない



パソコンの電源が入らない



電源スイッチを押す時間が短い
電源スイッチをしばらく押し続けてください。



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
(バッテリー状態ランプが点滅している場合)



バッテリーの充電量が少ない
次の操作を行なってください。
・ 本製品用の AC アダプタを接続する
 他機種用の AC アダプタは使用できません。
・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける



電源の接触が悪い
次の操作を行なってください。
・ AC アダプタを抜き差ししてみる
・ バッテリーパックを抜き差ししてみる



危険防止機能が働いた
パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。
電源が入らない場合は、東芝 PC 集中修理センターにご連絡ください。



電源を入れたが、システムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている
フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。



Windows 起動時に自動的にスキャンディスクが始まる



前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った
スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起
動します。
正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

● 自動的にプログラムが実行される



Windows の起動と同時にプログラムが実行される



[スタートアップ] に登録されている
[スタートアップ] に登録されていると、Windows 起動と同時にプログラ
ムが自動的に起動します。
次の手順で設定を変更してください。
[スタート]-[設定]-[タスクバーと [スタート] メニュー] をクリックする
[詳細設定] タブで [削除] ボタンをクリックする
[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。
[スタートアップ] をダブルクリックする
[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。
削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリック
する
[タスクバーと [スタート] メニューのプロパティ] 画面で [閉じる] ボタ
ンをクリックする

● 電源が切れる

 パソコン使用中に電源が切れる

 危険防止機能が働いた

パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。温度の低い場所へ移動しても、電源が切れる場合は、東芝 PC 集中修理センターにご連絡ください。

 自動的に休止状態になった

☞ 休止状態 ☞ 「6 章 3-3 休止状態を実行する」

 警告音が鳴り、バッテリー状態ランプが消灯した

 バッテリーの充電量が少なくなった

次の操作を行なってください。

- ・ AC アダプタを接続する
- ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける

● 電源が切れない

 電源スイッチを押しても電源が切れない

 次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押す
- ・ 強制電源オフスイッチを押す
- ・ AC アダプタ バッテリーパックの順に取りはずし、再度、バッテリーパック AC アダプタの順に取り付ける

● 電源が入ってしまう

 自動的に電源が入ってしまう

 自動的に電源が入るよう Windows やユーティリティで設定されている

Windows のタスクスケジューラが設定されています。

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[タスク]をクリックし、設定されているプログラムを削除してください。

● 表示・画面について

● 画面に何も表示されない



画面に何も表示されない

(電源ランプが点灯していない、または点滅している場合)



電源が入っていない、またはスタンバイ状態になっている
電源スイッチを押してください。



画面に何も表示されない

(電源ランプが点灯している場合)



表示自動停止機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ **[Shift]** キーや **[Ctrl]** キーを押す
- ・ マウスを動かす、またはタッチパッドを操作する



メモ

・ CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがありますが、故障ではありません。



インスタントセキュリティ (表示自動停止) 機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ パスワードを設定していない場合
[Enter] キーまたは **[F1]** キーを押す
- ・ パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、**[Enter]** キーを押す
☞ パスワード ☞ 「7 章 4 Security (セキュリティ) メニューの詳細」



メモ

・ パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センタにご依頼ください。パスワードの解除を東芝 PC 集中修理センタにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書 (お客様ご自身を確認できる物) の提示が必要となります。



表示装置が適切に設定されていない

表示装置を切り替えてください。

☞ 表示装置の切り替え ☞ 「4 章 11-4 CRT ディスプレイ」

● 画面が見にくい



画面が見にくい



ディスプレイを見やすい角度に変える



CRT ディスプレイで画面の色がにじんだように表示される



ほかの電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。



メモ

・高圧電線の近くの建物の場合、パソコン本体やCRTディスプレイを置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。



画面が暗い



[Fn] + [F3] キーを押す

画面の輝度を変更してください。



サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。有償にて交換いたします。



メモ

・ディスプレイに装着されているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



画面の外に黒い枠が表示される



低い解像度で設定されている

[画面のプロパティ] で領域サイズを変更してください。

[コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする

[設定] タブの [画面の領域] で領域サイズを変更する

[OK] ボタンをクリックする



色が汚い



少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

- [コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
- [設定]タブで[色]を[High Color]や[True Color]に変更する
- [OK]ボタンをクリックする



メモ

・解像度によっては[High Color]や[True Color]に設定できません。



画面の領域や色の変更できない



ディスプレイの設定が正しくない

次の手順で設定を確認してください。

- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ]タブで[ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する
- [OK]ボタンをクリックする

● 表示自動停止機能が働かない



画面の表示自動停止を設定しても自動オフしない



MS-DOS プロンプトがアクティブになっている

次の操作を行なってください。

- ・ MS-DOS プロンプトを終了する
- ・ MS-DOS プロンプトを最小化する

● タスクバー／ウィンドウの表示



スタートボタン／タスクバーが表示されない



タスクバーの高さを低く設定している

次の手順で高さを調節してください。

マウスポインタを画面下に移動する

マウスポインタの形状が上下(↓)の矢印に変わったら、マウスを上下方向にドラッグする

適度な位置でマウスの左ボタンを離す



タスクバーが[自動的に隠す]に設定されている

次の手順で常にタスクバーを表示する設定に変更してください。

[スタート]-[設定]-[タスクバーと[スタート]メニュー]をクリックする

[全般]タブで[自動的に隠す]のチェック(☑)をはずし、[OK]ボタンをクリックする



使用していたウィンドウが見えなくなった



他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっている

タスクバーに表示されている、使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

● ファイルが見つからない



ファイルを保存した場所がわからない



[検索]機能を使って検索する

次の手順で検索してください。

[スタート]-[検索]-[ファイルやフォルダ]をクリックする

[ファイルまたはフォルダの名前]欄に探したいファイル名を入力する

[探す場所]の□をクリックし、一覧から探したい場所をクリックし、[検索開始]ボタンをクリックする

ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。

目的のファイルが表示されたら、ファイル名をダブルクリックして開く

目的のファイルが検索されなかった場合は、ファイル名や探す場所など条件を変更して再度検索してください。

● アプリケーションについて

アプリケーションの使い方については、アプリケーションに付属の説明書、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

● アプリケーションが使えない

アプリケーションが使えない

正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。

メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。

アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。
☞ 『アプリケーションに付属の説明書』

アプリケーションが操作できなくなった

アプリケーションが動作していない

次の手順で強制終了させてください。この場合、アプリケーションで編集していたデータは保存できません。

[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。

[応答なし] と表示されているアプリケーションをクリックする

[終了] ボタンをクリックする

アプリケーションが終了します。

● 印刷について

● 印刷ができない



印刷ができない



プリンタの電源が入っていない

次の操作を行なってください。

- ・ パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直す



接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない

正しく接続し直してください。



接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

プリンタの設定を確認してください。

- [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする
- 接続しているプリンタのアイコンを右クリックする
- ショートカットメニューが表示されます。

「通常使うプリンタに設定」にチェック () をつける



最後まで正しく印刷できない



ECP に対応していないプリンタを使用している

プリンタのモードの設定を変更します。

- [BIOS セットアップ] を起動し、[System Devices] の [Parallel port] で [Enabled] または [Auto] を選択する
- [Enabled] を選択した場合は、[Mode] を [Bi-directional] または [EPP] に設定する

☞ プリンタポートモードの設定 ☞ 「4 章 10 プリンタ」



プリンタドライバを更新する

ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。



上記のすべてを行っても印刷できない



Windows を終了し、パソコンを再起動する

 前述のどれを行っても印刷できない

 プリンタのセルフテスト（印字テスト）を実行する
プリンタのセルフテストができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

● キーボード・マウス・タッチ패드について

● 思うように文字が入力できない

 キーボードのキーを押しても文字が表示されない

 システムが処理中である
マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

 キーボードから文字を入力しているときにカーソルが飛んでしまう

 文字を入力している間はタッピング機能が効かないように設定を変更する
[コントロールパネル]を開き、[マウス]をダブルクリックする
[マウスのプロパティ]画面が表示されます。
[タッピング]タブの[タッピング]で[キー入力時タップしない]とチェック()する
[OK]ボタンをクリックする

 半角の「~」（チルダ）が入力できない

 **Shift** + **~** キーを押す

 キーを押しても希望の文字が入力できない

 文字ロックの状態が合っていない
キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。次のキーを使ってキーボードを希望の状態にしてください。

- ・ **Shift** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Fn** + **F11** キー
- ・ **Fn** + **F10** キー



Alt + **半/全** キーを押しても、漢字モードにならない



日本語入力システムが組み込まれていない
日本語入力システムを組み込んでください。



キーボードドライバが正しく設定されていない
キーボードドライバの設定を確認してください。
☞ 「Q. キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう」



どのキーを押しても、反応しない
設定は合っているが、希望の文字が入力できない



内部処理が正しく行われなかった
次の操作を行なってください。
・ 電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
・ リセットスイッチを押す
・ バッテリパック、AC アダプタを抜き差しする

● マウスが使えない



タッチパッドやマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない（反応しない）



システムが処理中である
マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。



PS/2 マウスが使えない



パソコン本体の電源を入れたまま接続した
次の操作を行なってください。
・ マウスを接続した状態で、電源を入れ直す
・ パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、再度パソコン本体の電源を入れる



新しいハードウェアとして認識されていない

次の手順でウィザードを実行してください。

[コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加]をダブルクリックする

[次へ]ボタンをクリックする

画面の指示に従って、操作してください。



タッチパッドとPS/2 マウスが同時に使用できない



ポインティング装置を同時に使用できるように設定されていない

次の手順で設定を変更してください。



・ホイール付きマウスの場合、正常に動作しないことがあります。

メモ

[BIOS セットアップ]を起動する

[System Devices]メニューで[Internal Pointing Device]を

[Simultaneous]に設定する

● 周辺機器についてのトラブル

周辺機器については「4章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

● フロッピーディスク/フロッピーディスクドライブについて



フロッピーディスクに書き込み(保存)できない



フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクは書き込み(保存)できません。



書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にしてください。

☞ 書き込み禁止状態、書き込み可能状態

⇒「4章 3 フロッピーディスクドライブ」



フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 不要なファイルを削除して、やり直す
- ・ 別のフロッピーディスクを使用する

 「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された

 ルートディレクトリに作成できるファイル数を超えた
新しくフォルダを作って、そこにファイルを作成してください。

 ファイルが開けない（読み込みエラーやディスクエラーが表示される）

 フロッピーディスクドライブが故障している
他のフロッピーディスクで試してみてください。

 フロッピーディスクに何らかの問題がある
フロッピーディスクを次の手順でチェックしてください。
[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[スキャンディスク]をクリックする
[エラーチェックをするドライブ]欄で「3.5 インチ FD (A:)」を選択する
[開始]ボタンをクリックする
スキャンディスクを開始します。

 フォーマットに時間がかかる

 未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている
Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。

 セレクタブルベイ動作ランプが消えない

 データを処理している
大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。ランプが消えるまで待ってください。
どうしても消えないときは作業を中断し、強制電源オフスイッチを押して再起動してください。
再起動後、作業を行い、ランプが消えない場合は、電源を切り、東芝 PC 集中修理センタに連絡してください。

フロッピーディスクからシステムが起動しない

 システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている
システムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。

 フロッピーディスクドライブから起動するように設定されていない
次の操作を行なってください。

[BIOS セットアップ] を起動する

[Boot] メニューで [F5]、[F6] キーを押して [Removable Devices] が最初になるように設定する

CD / DVD について

CD / DVD にアクセスできない

 ディスクトレイがきちんとしまっていない
カチッと音がするまで押し込んでください。
⇒ CD / DVD のセット ⇒ 「4章 4 CD-ROM ドライブ」

 CD / DVD がきちんとセットされていない
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。

 ディスクトレイ内に異物がある
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。

 CD / DVD が汚れている
汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。

 CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブが CD / DVD を認識していない
セレクトラベル動作ランプが点滅している間は、まだ認識されていません。
消灯するまで待つて、再度アクセスしてください。

 CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブのレンズが汚れている
汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。



CD / DVD をセットしても自動的に起動しない



自動起動に対応していない CD / DVD を挿入している

自動起動に対応していない CD / DVD は自動起動できません。『CD / DVD に付属の説明書』などで確認してください。

対応していないときは、次の手順で起動することができます。

デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックする

CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックする



正しく動作する CD / DVD もあるが、動作しない CD / DVD もある



使用環境の設定が必要な CD / DVD を使用している

各 CD / DVD によって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。各 CD / DVD に付属の説明書を読んで、それぞれの CD / DVD に合った環境を設定してください。



CD / DVD が取り出せない



パソコン本体の電源が入っていない

電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。

故障などで電源が入らない場合は、CD-ROM / CD-RW / DVD-ROM ドライブのイジェクトホールを先の細い丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたもの）で押してください。

● PC カードについて



PC カードの挿入が認識されない



PC カードを奥までしっかり差し込む

イジェクトボタンが出てくるまで奥まで差し込んでください。

☞ PC カードの取り付け ☞「4 章 5 PC カード」

デバイスとして認識されるが使用できない

IRQ が不足している

使用しないデバイスを使用不可にしてください。

- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ]タブで使用しない装置の種類をダブルクリックする
- 使用しないデバイスをクリックする
- [プロパティ]ボタンをクリックする
- [全般]タブの[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]をチェックし、[OK]ボタンをクリックする
- [システムのプロパティ]画面で[OK]または[閉じる]ボタンをクリックする

LAN 機能が使えない

ネットワークに接続できない

ネットワークの設定が正しくない

次の点を確認してください。

- ・ Windows のネットワーク設定を確認する
- ・ 相手先のネットワーク機器 (HUB) などの設定を確認する
- ・ ケーブルの状態を確認する

LAN 機能が無効に設定されている

次の手順で設定を確認してください。

- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ]タブで[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックする
- [+]が[-]に変わり、項目が表示されます。
- 表示された項目の中から、「Accton EN2242 Series MiniPCI Fast Ethernet Adapter」をクリックする
- [プロパティ]ボタンをクリックする
- [全般]タブで[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]のチェック () をはずす
- [OK]ボタンをクリックする
- [システムのプロパティ]画面に戻ります。
- [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

● USB 機器について



USB 機器が使えない



USB 機器がシステムに対応していない

USB 機器によっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞ 『USB 機器に付属の説明書』



正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体とUSB 機器に正しく接続されているかどうか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない

ハードウェアウィザードを実行してください。

[コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加]をダブルクリックする
[次へ]ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。



Windows を再起動する



休止状態から復帰後、正常に動作しない



休止状態に対応していないUSB 機器を接続している
USB コネクタから1度はずし、再度接続してください。

● i.LINK 対応（IEEE 1394）機器について



i.LINK 対応機器が使えない



正しく接続されていない

ケーブルが、コンピュータとi.LINK 対応機器に正しく接続されているか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない

次の手順でインストールしてください。

・ [コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加]をダブルクリックする
画面の指示に従って操作してください。



i.LINK 対応機器の電源を入れる



Windows を再起動する

● 赤外線通信について



赤外線通信ができない



赤外線通信ができる環境になっていない

次のことを確認してください。

- ・ 通信先とパソコン通信速度を同じにする
- ・ 赤外線ポート間の障害物を取り除く
- ・ 赤外線ポートの汚れをおとす
- ・ 赤外線ポートの設定を正しく設定する



赤外線通信はできるが、データが正しく送られない



正しく通信できる環境になっていない

次のことを行なってみてください。

- ・ 通信先とパソコン通信速度を同じにする
- ・ 通信先との距離を変えてみる
- ・ 直射日光や蛍光灯の当たる場所からパソコンを離す
- ・ 赤外線を出す装置をパソコン本体から離す



ファイル送信の設定がされていない

次の手順で設定してください。

- [コントロールパネル]を開き、[ワイヤレスリンク]をダブルクリックする
- [ファイル転送]タブで[ほかのユーザーが赤外線通信を使ってこのコンピュータにファイルを送信できるようにする]をチェックする
- [OK]ボタンをクリックする

インターネット/メールについて



「ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。パスワードを確認してから、やり直してみてください。」
または「ダイヤル先のコンピュータから切断されました。接続のアイコンをダブルクリックし、やり直してみてください。」と表示される



[ダイヤルアップネットワーク]の設定が間違っている

次の項目の設定に間違いがあると、これらのエラーメッセージが表示され、接続できません。

- ・ダイヤルアップ時のユーザID
- ・ダイヤルアップ時のパスワード
- ・IP アドレス
- ・ネームサーバアドレス

次の手順でそれぞれの設定を確認してください。

[スタート]-[設定]-[ダイヤルアップネットワーク]-[××(接続先)]
をクリックする

[接続]画面が表示されます。

[ユーザー名]と[パスワード]を確認する

ユーザ名などの設定内容については契約先のプロバイダに連絡し、設定に問題がないか確認してください。

[接続]画面で[プロパティ]ボタンをクリックする

[××(接続先)]画面が表示されます。

[ネットワーク]タブで[使用できるネットワークプロトコル]の[TCP/IP
設定]ボタンをクリックする

[TCP/IP設定]画面が表示されます。

[IPアドレスを指定する]の設定と、[ネームサーバアドレスを指定する]
の設定を確認する

設定できないIPアドレスを指定しているか、ネームサーバアドレスを指定するのを忘れていた可能性があります。IPアドレスなどの指定はプロバイダにより異なります。契約先のプロバイダに連絡し、設定状態に問題がないか確認してください。

[TCP/IP設定]画面で[OK]ボタンをクリックする

[××(接続先)]画面で[OK]ボタンをクリックする



「サーバーへの接続が完了しませんでした。」と表示され、回線が切断される



[ダイヤルアップネットワーク] の設定が間違っている

次の手順で設定を確認してください。

[スタート]-[設定]-[ダイヤルアップネットワーク]-[××(接続名)]
をクリックする

[接続]画面が表示されます。

[プロパティ]ボタンをクリックする

[××(接続先)]画面が表示されます。

[ネットワーク]タブで[使用できるネットワークプロトコル]の[TCP/
IP]がチェックされているか確認する

インターネット接続にはTCP/IP接続だけを使用するので、[NetBEUI]と
[IPX/SPX 互換]のチェックをはずしてください。

[OK]ボタンをクリックする



「ダイヤル中」がしばらく続いた後、「ダイヤル先のコンピュータが応答し
ません。」と表示される



電話番号の設定が間違っている

次の点をそれぞれ確認してください。

[ダイヤルアップネットワーク]の電話番号の設定

[スタート]-[設定]-[ダイヤルアップネットワーク]-[××(接続名)]
をクリックする

[接続]画面が表示されます。

[プロパティ]ボタンをクリックする

[××(接続先)]画面が表示されます。

[全般]タブで[電話番号]が正しいか確認する

[OK]ボタンをクリックする

[ダイヤルのプロパティ]の電話番号の設定

[コントロールパネル]を開き、[テレフォニー]をダブルクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面が表示されます。

次の点を確認する

- ・発信元の市外局番を正しく設定しているか

携帯電話/PHSを使用して通信する場合は、市外局番に0000など実在
しない市外局番を設定してください。

- ・外線発信番号に不要な数字が登録されていないか

[OK]ボタンをクリックする



「Microsoft ダイアルアップアダプタがインストールされていないか、または正常に応答しません。」と表示され、回線が切断される



[TCP/IP] が組み込まれていない、または [ダイアルアップアダプタ] が正常に応答していない
次の手順で設定し直してください。

《TCP/IP を追加する場合》

[コントロールパネル] を開き、[ネットワーク] をダブルクリックする
[ネットワークの設定] タブで [現在のネットワークコンポーネント] に、TCP/IP が組み込まれているか確認し、表示されていない場合は [追加] ボタンをクリックする
[ネットワークコンポーネントの選択] 画面が表示されます。
[プロトコル] をクリックし、[追加] ボタンをクリックする
[ネットワークプロトコルの選択] 画面が表示されます。
[製造元] で [Microsoft] [ネットワークプロトコル] で [TCP/IP] を選び、[OK] ボタンをクリックする
[ネットワーク] 画面で [OK] ボタンをクリックする
メッセージに従って再起動する

《ダイアルアップアダプタの削除と追加》

[コントロールパネル] を開き、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックする
[Windows ファイル] タブの [コンポーネントの種類] で [通信] を選択し、[詳細] ボタンをクリックする
[通信] 画面の [コンポーネントの種類] で [ダイアルアップネットワーク] のチェックをはずし、[OK] ボタンをクリックする
[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする
メッセージに従って再起動する
[コントロールパネル] を開き、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックする
[Windows ファイル] タブの [コンポーネントの種類] で [通信] を選択し、[詳細] ボタンをクリックする
[Windows ファイル] タブの [コンポーネントの種類] で [ダイアルアップネットワーク] をチェックし、[OK] ボタンをクリックする
[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする
メッセージに従って再起動する



発信音はしているが、呼び出し音が聞こえない

[回線が使用中です] [回線はビジーです] [応答なし] [接続を確立できません] と表示される



回線が使用されている

電話機や他のパソコンなどで、その回線を使用していないか確認してください。



ダイヤル方法の設定が間違っている

次の手順で設定を確認してください。

[コントロールパネル] を開き、[テレフォニー] をダブルクリックする

[ダイヤルのプロパティ] 画面が表示されます。

[ダイヤル方法] の [トーン] / [パルス] をご使用の回線にあわせて設定する
NTT の加入回線の場合、プッシュ回線は [トーン]、ダイヤル回線は [パルス] を選んでください。

また、ISDN 回線の場合は、[トーン] になります。どの回線を使っているかは、明細書などご契約の電話会社との契約書類をご覧ください。

[OK] ボタンをクリックする



・使用しているアプリケーションによっては、[パルス] の場合 [10pps] / [20pps] の設定が必要です。詳しくは『アプリケーションのヘルプ』をご覧ください。



発信音が聞こえず「発信音が聞こえません。」とエラーが表示される

[発信音が聞こえません。] または [発信音がありません。モデムがコンピュータ、電話機に接続されているかどうかを確認してください。] と表示される



モジュラーケーブルが繋がれていない

モジュラーケーブルの接続を確認してください。

☞ モジュラーケーブルの取り付け ☞ 「4章 6 電話回線への接続」



内線 / 外線の区別がある電話回線で使用している

0 発信の回線に接続している場合の設定がされていない

設定を行う前に、次の事を確認してください。

- ・ 0 発信で外線接続する回線で接続する場合、専用の受話器以外は接続できない場合があります。
- ・ 構内交換機 (PBX) を介した電話回線は、直接モデム装置を接続できない場合があります。詳しくは PBX 設置業者や PBX 装置のお取り扱い元にご確認ください。

0 発信で使用する場合、次の「ダイヤルのプロパティ」と「モデムのプロパティ」の設定を行なってください。

ダイヤルのプロパティの設定

[コントロールパネル]を開き、[テレフォニー]をダブルクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面が表示されます。

[所在地情報]タブで[外線発信番号]の[市内通話]と[市外通話]にそれぞれ半角で0(ゼロ)を入力し、[OK]ボタンをクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面で[OK]ボタンをクリックする

モデムのプロパティの設定

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[全般]タブで該当するモデムを選択し、[プロパティ]をクリックする

[接続]タブで[接続オプション]の[トーンを待ってからダイヤルする]のチェックをはずし、[OK]ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ]画面で[閉じる]ボタンをクリックする



メモ

・チェックボックスの表示が薄くなっていて選択できない場合は、[詳細設定]ボタンをクリックし、[追加設定]に「X3」と入力します。

・[接続]タブで[詳細設定]ボタンをクリックした際に、[追加設定]に「&F」と入力されていると、上記の手順でチェックをはずしても発信できなくなります。



モデム装置が故障した

落雷などの影響でモデム装置が故障した場合でも、「発信音が聞こえません」とエラーメッセージが表示されることがあります。



内蔵モデムでK56flexサイトにうまく接続できない



内蔵モデムの通信モードが合っていない

内蔵モデムの通信モードの設定を、次の手順に従ってK56flexを有効にしてください。

また、PBX経由など、回線品質がNTTの回線と異なる場合は、K56flexでの接続ができないことがあります。その場合は、K56flexを無効にして、V.34モードで接続してください。

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[LT Win Modem]を選択し、[プロパティ]をクリックする

[LT Win Modemのプロパティ]画面が表示されます。

[接続]タブで[詳細設定]ボタンをクリックする

[接続の詳細設定]画面が表示されます。

[追加設定] に半角英文字で次のように入力する

- ・ K56flex を有効にする場合 -V90=0 S38=1
- ・ K56flex を無効にする場合 -V90=1 S38=0



メモ

・ K56flex を無効にすると、V.34 モードで接続します。
接続時の Max スピードは 33,600bps です。

[OK] ボタンをクリックする

[LT Win Modem のプロパティ] 画面の [OK] ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ] 画面の [閉じる] ボタンをクリックする

[追加設定] に変更・追加を行なった場合は、[スタート]-[Windows の終了] から再起動してください。

再起動後、K56flex モードが無効になり、V.34 モードが有効になります。



ダイヤル発信時、呼び出し音と同時に断続した「ピー」という音が聞こえる



発信中の端末が情報機器であることを接続先端末に知らせるサイン（コーリングトーン）です。

インターネットやパソコン通信を 9600bps 以上で接続する場合は問題ありませんが、接続先によっては、接続直後に回線が切断されることがあります。その場合は、次の手順で設定を変更してください。

[コントロールパネル] を開き、[モデム] をダブルクリックする

[モデムのプロパティ] 画面が表示されます。

接続に使用するモデムをクリックし、[プロパティ] をクリックする

[接続] タブで [詳細設定] ボタンをクリックする

[追加設定] に半角で「-C0」(マイナスシー ゼロ) と入力する

[LT Win Modem のプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする

● 音量について

● スピーカから音が聞こえない



スピーカから音が聞こえない



ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある
ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。



パソコン本体前面の音量調節バーで音量を調節する



タスクバーの [ボリュームコントロール] の設定が「ミュート」になっている
次の手順で設定を変更してください。

タスクバーの [スピーカ] アイコンをクリックする

[ミュート] にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずす
つまみを上下にドラッグして調整する

つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。



標準の優先するデバイスが変更されている

次の手順で優先するデバイスを正しく設定してください。

[コントロールパネル] を開き、[サウンドとマルチメディア] をダブルク
リックする

[オーディオ] タブの [再生] で [優先するデバイス] を正しく設定する

[OK] ボタンをクリックする



サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い



録音時のサンプリング周波数が低い

次の方法で設定を変更してみてください。

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[エンターテイメント]-[サウンドレコーダー]をクリックする

[ファイル]-[プロパティ]をクリックする

[詳細]タブで[形式の変換]の[今すぐ変換]ボタンをクリックする

[サウンドの選択]画面が表示されます。

標準で[サウンド名]は、「ラジオの音質」が設定されています。

[属性]欄を選択する

CDの音質の場合の属性は、「44.100kHz、16ビット、ステレオ」です。

これを目安に属性を選択してください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、録音できる時間は短くなります。例えば外部マイクを使用して録音するときは属性をモノラルにするなどして、なるべくデータ容量を少なくしてください。

[名前を付けて保存]ボタンをクリックする

[名前を付けて保存]画面が表示されます。

[新しいファイル名]欄に名前を入力し、[OK]ボタンをクリックする

[サウンドの選択][サウンドのプロパティ]画面をそれぞれ[OK]ボタンをクリックして閉じる

サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音をチェックしてください。



メモ

- ・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、[サウンド名]は[ラジオの音質]に戻ります。もう一度設定し直してください。

● おかしな音が聞こえる



パソコン本体からカリカリと変な音がする



ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの内部作業が行われています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。極端に異常な音が聞こえるなど、おかしいと思われる状態が発生するときは、東芝 PC 集中修理センターまでご連絡ください。



甲高い音がする



ハウリングを起こしている

使用するソフトウェアによっては、外部マイクとスピーカとでハウリングを起こし、高く大きな音がでることがあります。次の方法で調整してください。

- ・ 外部マイクをパソコンから遠ざける
- ・ パソコン本体の音量調節バーで音量を調節する
- ・ 使用しているソフトウェアの設定を変える
- ・ ボリュームコントロールの設定を調整する

● 調子がおかしい！

● テレビ・ラジオに障害が出る



テレビ、ラジオの調子がおかしい



次の操作を行なってください。

- ・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- ・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- ・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- ・ 受信機に屋外アンテナを使う
- ・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

● 休止状態にならない



休止状態にならない



休止状態に対応していない周辺機器（PCカードなど）を取り付けている
休止状態に対応していない周辺機器を取りはずしてください。
⇒ 周辺機器の取りはずし ⇨ 「4章 ハードウェアについて」



スタンバイ状態になってしまう



休止状態の設定になっていない

[コントロールパネル]を開き、[電源の管理]をダブルクリックする
[休止状態]タブで[休止状態をサポートする]をチェック(☑)する
[OK]ボタンをクリックする



スタートアップに休止状態の妨げになるアプリケーションが設定されている
[スタートアップ]からそのアプリケーションを削除し、Windowsを再起動してください。

● パソコンの動作がおかしい



バッテリーパックは充電したのに、すぐバッテリー状態ランプがオレンジ色に点滅する



バッテリーパックの充電機能が低下している
別売りのバッテリーパックと交換してください。



使用中に処理が遅くなる



CPUの温度が上がった

CPUは高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPUの温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。

使用中に操作できなくなった

次の操作を行なってください

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押し続ける
電源が強制切断されます。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ すべての電源を抜いて、再起動する

次の手順で行なってください。

AC アダプタをはずしてから、バッテリーをはずす
電源が OFF になります。

バッテリーを取り付けてから、AC アダプタと電源コードを取り付ける
再度電源スイッチを押す
メモリテストから開始されます。

内蔵時計が合っていない

次の手順で [日付と時刻] 画面で修正してください

[コントロールパネル] を開き、[日付と時刻] をダブルクリックする
[時刻] に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックして
ください。

デジタル時計右端にある上下のボタンで、時刻の修正を行う

[OK] ボタンをクリックする

時計用バッテリーが充電されていない

パソコン本体に AC アダプタを接続し、しばらく時計用バッテリーを充電し
てください。

時計用バッテリーの充電機能が低下している

東芝 PC 集中修理センターにご連絡ください。

充電したはずのバッテリーパックを使用しても、パソコンのバッテリー状態ランプがオレンジ色に点灯し、バッテリーがフル充電状態を示さない

長時間バッテリーパックを使用していなかった

長時間バッテリーパックを使用していなかった場合、新しいバッテリーパック
と交換して充電してください。

それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。東芝 PC
集中修理センターにご連絡ください。

しばらく充電して様子を見る

● その他調子がおかしい



調子がおかしい



強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次の通りです。この場合、休止状態は無効になります。

[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[プログラムの強制終了]画面が表示されます。

[Alt] + [S] キーを押す

プログラムを強制終了します。パソコンを再起動してください。



その他調子がおかしい場合



ウィルスに感染している

ウィルスチェックソフトでウィルスチェックを行い、ウィルスが発見された場合は駆除してください。

● 不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。



「Password = 」と表示される



パスワードが設定されている

設定したパスワードを入力し、**[Enter]**キーを押してください。

パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センターにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

👉 パスワード ⇨ 「7章 4 Security（セキュリティ）メニューの詳細」



「入力されたパスワードが間違っています」と表示される



大文字ロック状態でパスワードを入力した

[Shift] + [CapsLock 英数] キーを押して大文字ロックの状態を解除し、再度入力してください。

 使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので...」というメッセージが表示された

 ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった
画面の指示に従い、[閉じる] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。この場合、データは保存されません。

 次のようなメッセージが表示された

- ・ 「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
- ・ 「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
- ・ 「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
- ・ 「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
- ・ 「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
- ・ 「Cannot load DOS press key to retry」

 次の操作を行なってください

- ・ システムディスクをセットし、何かキーを押す
- ・ フロッピーディスク装置からフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す

 「Boot sequence is changed.」と表示された

 システム起動順番を変更したというメッセージです。
指定した装置から起動を開始します。
しばらくお待ちください。

 C:¥WINDOWS>_ と表示される

 MS-DOS プロンプトが全画面表示されている
次の手順で、MS-DOS プロンプト画面を終了してください。

E X I T とキーを押す

Enter キーを押す

 「KBC ERROR」と表示された

 PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている場合は、電源を1度切り、取りはずしてから再度起動させてください。
それでも同じエラーが表示されるようであれば、本体の故障のおそれがあります。東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

 上記以外のメッセージが表示される

 ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

異常や故障の場合

 異常な臭いや過熱に気づいた！

 電源を切り、電源コードを抜き、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。
なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）

 操作できない原因がどうしてもわからない

 東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。
ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態



ユーザサポート窓口のご案内

東芝パーソナルコンピュータをご購入いただきまして、ありがとうございます。
東芝パーソナルコンピュータをより快適にご利用いただくため、様々なサポート窓口をご用意させていただいております。本ユーザサポート窓口をご活用いただき、より快適にパソコンをご利用いただければ幸いです。

パソコンの操作に困ったとき

↳ 東芝 PC ダイアル

直接会って聞いてみたい

↳ 東芝 PC テクノセンタ

パソコンに関する情報を入手したい

↳ 東芝 PC STARS

東芝 PC サービス & サポートの総合ホームページ

↳ 東芝 PC サービス & サポート

東芝 PC 愛用者用の会員ページ

↳ 東芝 PC メンバーズクラブ (会員専用)

FAX 情報

↳ 東芝 PC FAX 情報サービス

故障かな?と思ったら

↳ 東芝 PC 集中修理センタ

東芝 PC ダイアル

技術的なご質問、お問い合わせにお答えします。

受付時間 / 平日 : 9:00 ~ 18:00 土曜日・日曜日 : 9:00 ~ 17:30

(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

ナビダイヤル

全国共通電話番号 0570-00-3100

ご注意 :

電話番号はおまちがえのないよう、お確かめのうえ、おかけくださいますようお願いいたします。

お客様からの電話は全国 6 個所の最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点は千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市です。拠点までの電話料金はお客様のご負担となります。また、海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

円滑に対応させていただくために、下記の内容をまとめ、お問い合わせください。

- Q.1 ご使用になっているパソコン名(型名)は?(本体や取扱説明書をご覧ください)
- Q.2 ご使用になっているソフトウェア環境は?
(Windows® Me・Windows® 98 など、お使いのシステムとアプリケーションをお知らせください)
- Q.3 どのような症状が起きましたか?
- Q.4 その症状はどのような操作をした後、発生するようになりましたか?
- Q.5 エラーメッセージなどは表示されましたか?
- Q.6 その症状はどれくらいの頻度で発生しましたか?
一度発生したが、その後発生しない
電源を切らないと発生するが、電源を切って再起動すれば発生しない
電源を切ってから再起動しても必ず発生する
その他
- Q.7 その症状が発生するのは決まった操作の後ですか?
ある一定の操作をすると発生する
どんな操作をしても発生する
その他
- Q.8 インターネットや通信に関するご相談の場合
プロバイダ名:
使用モデム名:
使用回線: 内線発信アリ 携帯 PHS ダイアル回線 プッシュホン回線 ISDN
- Q.9 お問い合わせの内容が周辺機器の場合、ご使用になっている周辺機器名は何ですか?

直接会って相談したい

ソフトウェアやハードウェアの導入 / 設定をしたい

東芝 PC テクノセンタ

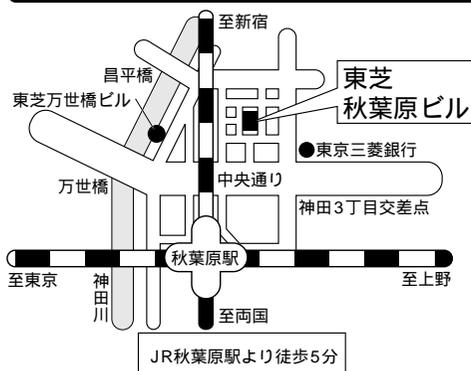
東芝 PC テクノセンタ

「東芝 PC テクノセンタ」は、お客様に東芝国内パソコンを実際に見て触れていただける、体験ゾーンです。実際に東芝パソコンを操作したり、様々な技術相談を承っております。

技術相談では設定状況・環境を詳しくおたずねする場合がありますので、マシンのお持ち込みをお勧め致します。

修理は、東京 PC 集中修理センタでの対応となります。

東京



〒101-0021

東京都千代田区外神田1-8-13 東芝秋葉原ビル1F

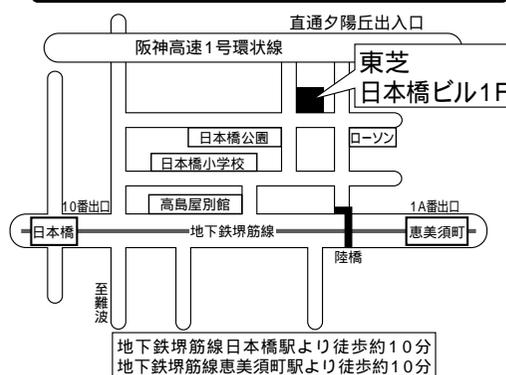
TEL : 03-3257-3100

営業時間 : 10:00 ~ 18:30

電話受付 : 10:15 ~ 12:00 13:00 ~ 18:15

(特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く)

大阪



〒556-0006

大阪市浪速区日本橋東1-10-10 東芝日本橋ビル1F

TEL : 06-6644-2281

営業時間 : 10:00 ~ 18:30

電話受付 : 10:15 ~ 12:00 13:00 ~ 18:15

(特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く)

パソコンに関する情報を入手したい

東芝 PC STARS

『PC STARS』は、インターネットの東芝パソコンホームページです。
東芝パソコンの最新情報やイベント情報などをインターネットで入手できます。

URL <http://www2.toshiba.co.jp/pc/>

PC STARS 主な内容

2000年8月現在

製品情報

最新のパソコンカタログ情報をいち早くあなたのお手元に。

イベントPR

イベント情報などはここでチェック！

Microsoft® Windows® 2000 関連

Microsoft® Windows NT® 4.0 関連

東芝 PC 西暦 2000 年対応

関連リンク

この他にも、きっとあなたに役立つ情報が満載のホームページです。ぜひご覧ください。
最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

—— インターネットで様々な情報をお届けします。 ——

東芝 PC サービス & サポートの総合ホームページ

東芝 PC サービス & サポート

『東芝 PC サービス & サポート』は、東芝パソコンに関する、さまざまなサービス & サポートに関する総合的なホームページです。

URL <http://www5.toshiba.co.jp/pcss/>

東芝 PC サービス & サポートの主な内容

2000年8月現在

ホームページではいつでもサービス & サポートの最新情報を満載！

この他にもいろいろなサービスがいっぱい！ぜひご覧ください。

東芝 PC テクノセンタ 東芝 PC ダイアル FAX 情報サービス

集中修理サービス 講習会 / セミナー 等

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

東芝 PC メンバーズクラブ

『東芝 PC メンバーズクラブ』は、東芝パソコンご愛用者だけのインターネット情報サービスです。ご愛用者だけのお得な情報が満載です。

URL <http://www5.toshiba.co.jp/tpmc/>

東芝 PC メンバーズクラブの主な内容

2000年8月現在

会員専用ホームページ

東芝 PC メンバーズクラブにご入会いただいた方だけが、アクセスできるホームページです。

日頃、東芝パソコンをご愛用いただいている東芝パソコンファンの皆様に東芝パソコンを更に便利に使っていただくためのノウハウや Windows® Me 情報など、あなたのパソコンの為のホットな情報をご提供します。

PC ダイヤル技術情報

技術サポート窓口「東芝 PC ダイヤル」に寄せられるお客様からのご質問に対する Q&A 集。

ダウンロードモジュール

デバイスドライバや各種ソフトウェアの追加・修正モジュール提供。

東芝 PC メンバーズクラブニュース & マガジン (メール配信サービス)

東芝パソコンの新製品情報・イベント情報などをあなたの電子メールアドレスに直接お届けする“電子メールニュース・サービス”です。

東芝 PC グレードアップサービスニュース

日頃ご愛用いただいているあなたのパソコンを末永くお使いいただきたい…。そんなサービスの情報をあなたの電子メールアドレスに直接お届けするサービスです。

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

24 時間いつでも気軽にサービスが受けられる

東芝 PC FAX 情報サービス

商品情報、Q&A などの情報を FAX で入手することができます。

FAX 043-270-1358 (千葉)

[FAX番号はおまちがえのないよう、
お確かめの上、おかけいただきます
ようお願いいたします。]

お近くの FAX (G3 規格) に付属の受話器にておかけください。

プッシュ回線またはダイヤル回線のトーン信号対応 FAX にてご利用いただけます。

FAX サービスの音声ガイダンスにしたがって操作してください。24 時間ご利用いただけます。

システムメンテナンスのために休止させていただいております。

主な FAX 情報内容

国内パソコンカタログ

海外向けパソコンカタログ・通販

グレードアップ案内

ショールーム・テクノセンタ案内

/ ホームページ案内

保守案内

Windows® Me 関連

Windows® 98 関連

ミニノート型 PC 関連情報

デスクトップ型 PC 関連情報

旧製品関連情報

情報の取り方

(手順 1)

G3 規格に対応した FAX 電話でご利用ください。

- 1) 最初の着信アナウンスで FAX 機のトーンボタンまたは PB ボタンを押してください。
- 2) 「音声ガイダンスに沿ってお進みください...」のメッセージで **[1] [#]** を入力し、
情報一覧を入手します。

* もちろん、そのまま音声ガイダンスに沿ってお進みいただくことも可能です。

FAX 情報サービスの情報一覧は、**[1] [#]**

ご請求になる情報番号をご存知の場合には、**[2] [#]**

国内商品カタログ・海外パソコン関連・グレードアップ情報は、**[3] [#]**

保守サービス案内、ショールーム案内は、**[4] [#]**

技術情報は、**[5] [#]**

を入力してください。

情報一覧を参照し、欲しい情報が決まったら

(手順 2)

- 1) 最初の着信アナウンスで FAX 機のトーンボタンまたは PB ボタンを押してください。
- 2) 「音声ガイダンスに沿ってお進みください...」のメッセージで **[2] [#]** を入力
- 3) ご請求になる情報番号入力で、(手順 1) で得たお取りになる情報番号 (コード番号) 8 桁と **[#]** を入力
- 4) ご指定になられた情報番号 (コード番号) の確認

その後はアナウンスに沿ってお進みください。一回のアクセスで 5 つまで情報指定できます。

「G3 モード」対応の FAX 機をご使用ください。G4FAX ではご利用になれません。

故障かな?と思ったら

東芝 PC 集中修理センタ

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。

 0120-86-9192

ハロー クイックニ

受付時間 9:00 ~ 17:30 (祝祭日・特別休日を除く)

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、TEL 043-278-8122
FAX 043-278-8137 で受付けております。

東芝 PC 修理センタでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際にはピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。

また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

ピックアップサービス

お電話でご相談後、送付いただく場合にご利用できます。

ご希望のお引き取り日時・時間帯が指定でき、荷造りも不要です。

当社保証期間内でもピックアップ料金は必要になります。

料金見積りサービス

保証期間終了後の有償修理、落下等の取扱いミスによる修理の場合には、電話相談等・送付到着後に料金をお知らせいたします。

修理内容により、料金が発生する場合があります。

当社保証期間中無料修理については、保証の「無料修理規定(1年間)」に準じます。

当社保証期間を越えている場合は、修理代が別途必要になります。



記号

キーを使ったショートカットキー 37

A

ACアダプタ 23
ACアダプタの取り扱い 26
Altキー 32

B

BackSpaceキー 33
BIOS セットアップ 142
Bootメニュー 155

C

CapsLock 英数キー 32
CD-ROM ドライブの取り扱い 16
CD-RW ドライブの取り扱い 16
CD のセット 72
CD の取り扱い 15
CD の取り出し 73
CRT ディスプレイの取り付け 91
CRT ディスプレイの取りはずし 91
Ctrlキー 32

D

Delキー 33
DVD-ROM ドライブの取り扱い 16
DVD の取り扱い 15

E

Enterキー 33
Escキー 32
Exitメニュー 156
Eメール 109

F

FDD アタッチメントケース 23
Fnキー 33
Fnキーを使った特殊機能キー 36

I

i.LINK ケーブルの取り付け 85
i.LINK ケーブルの取りはずし 86
i.LINK コネクタ 21, 85
i.LINK による LAN 接続 86
IEEE1394 ケーブルの取り付け 85

IEEE1394 ケーブルの取りはずし 86
Insキー 33

L

LAN ケーブルの接続 80
LAN コネクタ 21, 80

M

Mainメニュー 146
Microsoft Office の復元 159

O

Othersメニュー 154

P

Pauseキー 33
PC カードスロット0 21
PC カードスロット1 21
PC カードの取り付け 76
PC カードの取りはずし 77
Powerメニュー 153
Product Recovery CD-ROM 158
PRT / FDD コネクタ 21, 67, 87
PS/2 コネクタ 21, 89
PS/2 ケーブルの取り付け 89

R

RGB コネクタ 21, 91

S

Securityメニュー 151
Shiftキー 32, 33
System Devicesメニュー 148

T

Tabキー 32

U

USB 機器の取り付け 84
USB 機器の取りはずし 84
USB コネクタ 21, 84

W

Windows Me のセットアップ 45
Winキー 32
WWW 94

ア		ク	
アカウント	117	クリック	31
アクセスポイント	95	ケ	
アプリケーションキー	33	ケーブルの接続	64
イ		サ	
イーザーボタン	20, 124	サイドライト用FL管	16
イーザーボタンの設定	53	シ	
イーザーランチャー機能	130	照明	25
インスタントセキュリティ機能	36	消耗品	17
インターネット接続ウィザード	102	新着メールの確認	121
インターネットボタン	106	ス	
ウ		スーパーディスクドライブの取り扱い	15
ウェイトセーバ	23	スーパーディスクの取り扱い	14
エ		すいすいセットアップビデオ	23
液晶ディスプレイ	20	数字/カーソル入力キー	33
液晶ディスプレイの取り扱い	16	数字キー入力機能	38
オ		数字入力モードランプ	22
オートジャンプ機能	130	スクロール	31
大文字入力状態	35	スクロール動作モードランプ	22
大文字入力モードランプ	22	スタンバイ機能	136
オンラインサインアップ	101	スピーカ	20
音量調節バー	20, 41	スペースキー	32
カ		セ	
カーソルキー入力機能	38	赤外線ポート	20
カーソルキー入力モードランプ	22	セキュリティロックスロット	21
書き込み可能状態	68	セレクトابل機器の差し替え	65
書き込み禁止状態	68	セレクトابلベイ	21, 65
カナ入力状態	35	セレクトابلベイ動作ランプ	22
画面の手入れ	16	全候補キー	33
漢字キー	32	タ	
漢字変換	40	タッチパッド	20, 31, 127
簡単インターネット	101	タッチパッドの設定	53
キ		タッピング機能	128
キーボード	20, 32	ダブルクリック	31
キーボードの取り扱い	16	ツ	
休止状態	138	通風口	20
強制電源オフスイッチ	20		

テ

ディスプレイ開閉ラッチ	20, 27
電源コード	23
電源コードの取り扱い	16, 26
電源コネクタ	20
電源スイッチ	20, 44
電源接続ランプ	22, 28
電源の管理	132
電源の接続	26
電源ランプ	22, 28
電源を供給する	26
電話回線の設定	98

ト

動作表示ランプ	22
特殊機能キー	37
ドラッグアンドドロップ	31

ナ

内蔵バッテリー	60
---------------	----

ニ

日本語入力システム	40
入力モード	40

ネ

ネットワーク設定	81
----------------	----

ハ

ハードディスク動作ランプ	22
廃棄	17
パソコン使用時の環境	24
パソコン使用時の姿勢	25
パソコンの使用方法	25
パソコンの設置環境	24
パソコン本体の取り扱い	14
バッテリー駆動	29, 58
バッテリー充電量の確認	58
バッテリー充電量の減少	59
バッテリー状態ランプ	22, 30, 58
バッテリーの充電時間	29
バッテリーの充電方法	29
バッテリーの使用時間	59
バッテリーパック	20
バッテリーパックの交換	60

ヒ

左ボタン	20, 31
表示方法の切り替え	91

フ

ファンクションキー	32
フォーマット	69
プリンタケーブルの取り付け	87
プリンタケーブルの取りはずし	88
プリンタドライバのインストール	87
プリンタの設定	87
プリンタポートモード	87
フロッピーディスクドライブ	23
フロッピーディスクドライブ接続ケーブル	23
フロッピーディスクドライブの取り扱い	15
フロッピーディスクドライブの取り付け	67
フロッピーディスクのセット	69
フロッピーディスクの取り扱い	14
フロッピーディスクの取り出し	69
フロッピーディスクのフォーマット	69
プロバイダ	94, 95

ヘ

ヘッドホン出力端子	21, 90
ヘッドホンの接続	90

ホ

ホットインサクション	75
ボリュームコントロール	41

マ

マイク入力端子	21, 89
マイクロホンの接続	89
マウスポインタ	31

ミ

右ボタン	20, 31
------------	--------

メ

メール	109
メールサーバ	109
メールソフトの設定	110
メールソフトの設定確認	117
メール着信ランプ	22, 121
メールボタン	120
メールボタンの設定	159

モ

文字キー	34
文字入力状態表示ランプ	22
モジュラーケーブル	23
モジュラーケーブルの取り付け	79
モジュラーケーブルの取りはずし	79
モジュラージャック	21, 79

ヤ

矢印キー	33
------------	----

ユ

ユーザ 1 ボタン	124
ユーザ 2 ボタン	124
ユーザ登録	52
ユーティリティのインストール	159

ラ

ライトプロテクトタブ	68
------------------	----

リ

リカバリ CD	158
リッドスイッチ	20

ロ

ローマ字キー	33
--------------	----

故障かな?と思ったら

東芝 PC 集中修理センター

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。

 0120-86-9192

ハロー クイックニ

受付時間 9:00 ~ 17:30 (祝祭日・特別休日を除く)

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、TEL 043-278-8122 で受付けております。

東芝PC集中修理センターでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際にはピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

DynaBookSS 取扱説明書

(対象モデル DS50C)

平成 12 年 8 月 10 日

A1 版発行

MPW0662A

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1